

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所属	兵庫県立 赤穂特別支援学校	研究チーム名
・職・氏名	職・氏名 主幹教諭 小原 範子	(指導カルテ作成チーム)

研究テーマ分類番号 (8)

(1)研究テーマ
保護者にも分かりやすい指導カルテ作り
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>8月11日(水)学習内容表についての研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画と山口大学教育学部附属養護学校の学習内容表の概要を検討 ・本研究が目指すもの(保護者にも分かりやすい学習内容表)についての研修 ・項目別の打ち込み作業の分担をする <p>8月12日(木)～先進校の資料を参考に作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分担した項目毎のカルテ作成作業(山口大学教育学部附属養護学校の学習内容表をもとに) <p>8月21日(土)学習系列表の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査場所：筑波大学附属大塚特別支援学校 ・調査方法：代表が参加した他の研修会の会場校だったのでついでに依頼 ・調査成果：調査校の平成21年度の研究紀要を入手した 「自立と社会参加をめざす特別支援教育時代のカリキュラム(3年次)学習内容表の編成と指導計画」 <p>8月31日(火)学習系列表の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査場所：山口大学教育学部附属特別支援学校 ・調査方法：学校訪問し、学習内容一覧表(平成2年改訂版)について教諭3名(研究主任等)より説明を受けた ・調査成果：学習内容一覧表と当時の研究冊子を入手できた <p>9月2日(木)他校の学習内容表(系列表)についての分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析方法：筑波大学附属大塚特別支援学校と山口大学教育学部附属特別支援学校の学習内容一覧表の内容について分析した ・分析結果：本校の児童生徒の実情に山口大学教育学部附属特別支援学校の方が合っている事が分かった。また、改訂版の方がより研究が正確であり、こちらの方を参考とすることにした <p>9月29日(水)一覧表を項目毎と年齢別にデータベースに打ち込む作業の進捗状況の確認</p> <p>11月1日(月)作業確認と今後の方向性を検討</p> <p>12月2日(木)指導カルテの項目毎の内容表を持ち寄り内容を確認後、12月中に研究員の担当児童生徒に当てはめてカルテを試行することを決定</p>